

地域密着型サービス運営推進会議の記録

会議名称 : 第116回(通算回数)【令和7年度 第4回】運営推進会議
☒定例 ☐臨時 ☐その他()

事業者名 : 社会福祉法人ふくふく会

事業所名 : グループホームみやび

サービス種類：認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和7年11月25日（火）14時00分～15時00分

会議開催場所：みやび1階 介護者教室

《運営推進会議出席者》

構 成 区 分	職 種 等
羽曳野市地域包括支援センター	羽曳野市東圏域地域包括支援センター職員
有識者	元グループホーム管理者
地域住民代表	
利用者家族	

《事業者出席者》

管理者
計画作成担当者

令和7年9月1日～10月31日

1. 入居者・短期利用者状況

・各階の利用者状況【定員27名】（10月末日の状況）

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均	□性別 男性 3名 女性 24名 □年齢 75歳～106歳 平均89歳
2階		4	3	1		1	9	2.0	
3階		2	0	2	5		9	3.1	
4階		2	1	5	1		9	2.6	
計		8	4	8	6	1	27	2.6	

・認知症高齢者の日常生活自立度

	～Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	Ⅴ	計	Ⅲ以上
2階		1		4	3		1	9	8
3階			2	3	2	2		9	7
4階		1	1	3	4			9	7
計		1	2	13	8	2	1	27	22

・入居、退居状況

・入居	10月19日	90歳	女性（2F）
・退居	9月27日	87歳	女性（2F）
	10月31日	91歳	女性（3F）

・短期利用

なし

・入院状況

・10月15日～10月22日	82歳	女性（3F）	慢性硬膜下血腫
----------------	-----	--------	---------

2. 活動状況報告

・医療関係

【定期診療】
やすだ内科クリニック（2回往診/月） 上野山歯科医院（1回往診/月・1回口腔ケア指導/月） 城山病院（1回受診/3ヶ月） はびきの医療センター（1回受診/2ヶ月） こにし眼科（1回受診/3ヶ月）
【不定期診療】
9月：城山病院（硬膜下血腫経過） やすだ内科クリニック（体調不良） 斉藤皮膚科（ヘルペス疑い） きしだ皮膚科（带状疱疹）
10月：上野山歯科（義歯作成） やすだ内科クリニック（体調不良） 青山脳神経外科（硬膜下血腫）

・行事等活動報告

【全体行事】
9月14日： 家族会 6家族様 10名参加
9月28日： かふえみやび 地域住民9名参加
10月19日： グループホーム秋祭り 入居者26名参加
10月26日： かふえみやび 地域住民9名参加

【クラブ活動】	
9月：音楽（21名）	
10月：運動（24名）	
【ボランティア受け入れ】	
9月：傾聴ボランティア（楽花生）4名	
10月：傾聴ボランティア（楽花生）7名	

【フロア行事】			
なごみ村	外出場所	食事	人数
9月フロア行事	誕生日会、敬老会		
10月11日	シュラホール		2
10月12日	シュラホール		4
10月18日	太子町方面ドライブ		2
しあわせ村	外出場所	食事	人数
9月 1日	ドン・キホーテ羽曳野店		2
9月 2日	ドン・キホーテ富田林店		2
9月 6日	藤井寺、松原方面ドライブ		2
9月15日	羽曳野～富田林方面ドライブ		2
9月21日	ららぽーと堺		2
9月フロア行事	誕生日会、敬老会		
10月 2日	藤井寺方面ドライブ		2
10月 9日	まぐろパーク		2
10月12日	松原方面ドライブ		2
10月フロア行事	誕生日会、テラス食事会、ハロウィンパーティー		
ほのぼの村	外出場所	食事	人数
9月 8日	ららぽーと堺	おやつ	9
9月29日	シャトレーゼ		2
10月27日	二上パーク當麻	おやつ	9
9月フロア行事	敬老会		
10月 9日	奈良方面ドライブ		6
10月25日	奈良方面ドライブ		9
10月27日	二上パーク	おやつ	9
10月フロア行事	誕生日会		

・ひやりハット等 ※原因が特定されない痣、内出血、傷、表皮剥離等をボディーチェックとして報告

フロア	月	ひやりハット	エコ	急変報告	ボディーチェック
なごみ村	9月	20件	11件	なし	2人・3件（内剥離2件）
	10月	31件	6件	なし	2人・3件
しあわせ村	9月	30件	3件	なし	5人・6件（内剥離1件）
	10月	34件	7件	なし	1人・1件

ほのぼの村	9 月	32 件	14 件	なし	なし
	10 月	28 件	10 件	なし	2 人・2 件

・事故報告

フロア	月 / 件	種 別	場 所	内 容 ・ 対 策 など
なごみ村	9 月 2 件	転落	フロア	背中にクッションを入れた状態でソファに座っていた ただき、その場を離れしばらくすると、仰臥位で床 に倒れているのを発見する。 ＜対策＞むせ込みがある場合は車椅子や椅子に移乗 するか、ソファに臥床してもらう。
		転倒	トイレ	便座に座られ、スタッフが衣類をとりに行き戻ると 壁にもたれかかり床に座っている本氏を発見す る。 ＜対策＞本氏から目を離す時はできる範囲で他スタ ッフを呼び代わりに衣類を取りに行ってもらるか、 見守り行ってもらう。
	10 月 1 件	欠薬	フロア	テーブル側の床に薬が落ちているのをスタッフ発見 する。 ＜対策＞服薬マニュアルの徹底。
しあわせ村	9 月 0 件			
	10 月 2 件	転倒	台所	食洗時ふらつきその場で転倒される。 ＜対策＞身体の震えが強い時は職員が食洗を行う。
		転倒	居室	夜間居室内にて転倒（自分の放尿で滑ったのか） ＜対策＞排泄の間隔空いていれば声掛けしてトイレ 誘導する。
ほのぼの村	9 月 0 件			
	10 月 1 件	欠薬	フロア	テーブル上に薬のような物を発見する。 ＜対策＞服薬後は口腔内を確認する。

・研 修

【O J T ・内部研修】		
9 月 10 日	・防災訓練（毎月実施）台所より夜間出火想定での初期動作訓練	7 名参加
10 月 15 日	・事故の発生予防又はその再発防止に関する研修 ・事故の発生等緊急時の対応に関する研修	4 名参加
10 月 20 日	・防災訓練（毎月実施）台所より夜間出火想定での初期動作訓練	7 名参加
【研修等受け入れ】		
9 月 10 日～9 月 12 日 実務者研修施設実習 1 名		

・地域交流等

【介護事業者連絡協議会・グループホーム部会など】		
9 月 19 日	○ グループホーム部会	・グループホームガイドブック作成、にじの会について
9 月 21 日	○ 認知症の日イベント	・映画上映会「オレンジランプ」
9 月 26 日	○ まちの保健室	・認知症講座、折り紙講座
10 月 20 日	○ 計画作成者集い	

・苦情、要望など

なし

・その他

【職員入退職・異動状況】

なし

【介護相談員】

9月14日 1名訪問

10月20日 3名訪問

<みやび> 現在、職員の人員不足で全体の行事ができていない状況です。入居者の方の事を考えるとした方が良いのですが、少ない人数の中で行事をする事は、その日に人員を確保する必要が出て来るので、職員の休みを削ったり、時間外労働になる事もあり、そういった状況が続くと職員が疲弊し、離職にもつながるかもしれません。そういった職員の負担を考えると今まで通り継続して行事を開催する事は難しい。全体の行事以外でフロア単位では行っている事もありますが、コロナ禍でも理由は違いが同じように行事等、長期間活動を中止した事があり、その結果、すべての方ではありませんが、入居者の方のレベルが落ち、認知症の進行や健康状態にも支障がでる事態になりました。同じことを繰り返さない為に、行事等再開する手段として何かできる事はないでしょうか。

<意見>外出を含めた行事に職員だけでなくボランティアの活用を検討してみてもどうか。

ただボランティアを活用する場合は、対応や仕切れる職員が必要になってきます。人員不足の中そういった職員を配置できるかという課題もあります。

<意見>入居者の家族や学生にも協力を要請してみてもは。協力してくれる方もいると思います。

家族であれば、外出の付き添いなども可能ではないか。

<意見>ボランティアを受け入れるにあたっては、その為の仕組み（マニュアル）が必要になるのではないのでしょうか。そういったものがあれば、担当となる職員もして欲しい事やして欲しくない事など統一した説明ができるし、ボランティアさんにとっても自分の役割を理解しやすく、責任の所在もはっきりするのではないか。また行事以外でも、例えば塗り絵やパズルなど一人ではできないが、誰かの手を借りればできる方のサポートをボランティアの方をお願いするなどの活用方法もあるのでは。

<みやび>貴重な意見ありがとうございます。ボランティアの活用や家族様のご協力を仰ぐことを前向きに検討していきたいです。

マニュアルについては、現在あるものの中身を見直し、活用できるようにしていきます。

また行事等の活動ができない事で、モチベーションが低下する職員もでてくるので、そのあたりも考慮して行事の再開を考えていきたいです。

他に、ボランティアの活用で外部の目が入り、職員がその事を意識して仕事をする事にもつながったり、現場を見てもらう事で理解してもらえるとといった良い効果も期待できます。

<意見>職員の負担軽減といった事であれば、介護助手の導入や外国人材の採用も検討されてみては。

<みやび>介護助手については、現在 1 名活用させていただいています。外国人材の採用については、今すぐ採用するという方向では考えておらず、費用面や身の回りのサポートの問題もあるので、これから検討するといった方向性ではあります。

外国人材については、羽曳野市の他事業所では実際採用し、働いていただいている所もあるみたいです。優しい性格の方が多く、働き者で評判が良い方もいれば、言葉や文化の違いで入居者の方とうまく関われない時もあるとの事です。

<意見>日本人でも介護に向いている人やそうでない人がいるので、外国人だからという見方ではな

く、人を見て判断できるようになればと思います。賃金については、日本人と変わらない、もしくは高くなる（身の回りの世話なども含めて）リスクはあります。

<みやび>外国人材採用については、今後慎重に検討していきたいと思います。

次回開催予定 令和8年 1月 27日（火）14:00～15:00 開催予定